

## 2.3 リンクブロック

### 2.3A 〔構成〕

リンクブロックは次の3種類のフィールドから構成される。

PTBL フィールド

AL フィールド

UTL フィールド

これらは、書誌データとその他のデータとのリンク関係を記録するために設けられたフィールドである。(→「目録情報の基準 第6版」2.8)

#### A1 PTBL フィールド

書誌構造(出版物理単位⇔集合書誌単位)を記録するためのフィールドである。

このフィールドには当該書誌データに対応する集合書誌単位のタイトル等が記録される。また、中位の書誌単位の情報が存在する場合は、このフィールドに併せて記録する。

#### A2 AL フィールド

著者の典拠形アクセス・ポイントを記録するために設けられたフィールドである。

このフィールドには書誌データとリンク関係にある著者名典拠データの HDNG フィールドの情報などを記録する。

#### A3 UTL フィールド

著作の典拠形アクセス・ポイントを記録するために設けられたフィールドである。

このフィールドには書誌データとリンク関係にある著作(統一書名)典拠データの HDNG フィールドの情報などを記録する。

### 2.3B 〔データ記入〕

データ記入に際して、リンクを形成する場合とリンクを形成しない場合とがある。書誌構造リンクの形成は任意であるが、著者名リンク及び著作リンクは、可能な限り形成する必要がある。

#### B1 リンクを形成する場合

システムがリンク先データの ID 及び TR フィールド又は HDNG フィールドの情報を自動的に記入する。

このため、目録作成時に記入した形や書誌データ中に記録されている表記とは異なることがある。

その他の情報、構造の種類については、目録作成者が当該目録対象資料に基づいて、親

書誌の番号などを記録する。

### **B2 リンクを形成しない場合**

目録作成者が当該目録対象資料の情報をもとに集合書誌単位のタイトル、著者の典拠形アクセス・ポイント又は著作の典拠形アクセス・ポイントなどを記録する。

### **2.3C 〔見出しの構成〕**

リンクブロックの各フィールド中では、次のような見出しと順序に従い、必要な情報を説明する。

形式

記述文法

フィールド内容とデータ要素

フィールドの作成

データ記入及びデータ記入例

フィールドの繰り返し

選択事項

注意事項

関連項目

## 2.3.1 PTBL

### 2.3.1 A〔形式〕

PTBL	入力レベル		属性	フィールド長	繰り返し数
	1)	2)			
(Group Field) 書誌構造リンク	必須 2		可変長		4
親書誌タイトル・ 親書誌の責任表示	(自動付与)	(必須 1)	(可変長)	(1024 バイト)	(1)
親書誌タイトルの ヨミ	(自動付与)	(必須 2)	(可変長)	(1024 バイト)	(1)
親書誌タイトルの その他のヨミ	(自動付与)	(必須 2)	(可変長)	(1024 バイト)	(2)
親書誌データ ID	(自動付与)	(不使用)	(固定長)	(10 バイト)	(1)
その他の情報	(必須 2)	(必須 2)	(可変長)	(4000 バイト)	(1)
構造の種類コード	(選択*)	(選択*)	(可変長)	(8 バイト)	(1)

1) 書誌構造リンクを形成する場合 2) 書誌構造リンクを形成しない場合

\*ヨミは、和資料および洋資料でタイトル中に日本語が現れた場合などに記録する。

\*\* 構造の種類コードは、登録時に指定がない場合には、a が自動付与される。

### 2.3.1 B〔記述文法〕

記述文法については、「付録 6.1 図書書誌データの記述文法」を参照のこと。

### 2.3.1 C〔フィールド内容とデータ要素〕

PTBL フィールドは、シリーズ、全集、講座等、書誌構造をもつデータについて上位の書誌レベルに関する情報を取り扱う。ここでは、リンク形成の有無にかかわらず最上位の集合書誌単位を総称して「親書誌」と呼ぶ。

このフィールドには、目録対象資料に関する親書誌タイトル、親書誌の責任表示、親書誌タイトルのヨミ、親書誌タイトルのその他のヨミ、親書誌データ ID、その他の情報、構造の種類をデータ要素として記録する。

ただし、親書誌タイトルのその他のヨミについては、本項では取り扱わない。関連する各コーディングマニュアル等を参照のこと。

## **C1（親書誌タイトル、親書誌の責任表示、親書誌タイトルのヨミ）**

親書誌のタイトル等を記録する。

一群のタイトルのうちあるタイトルが、中位の書誌単位のタイトルに相当するか別の集合書誌単位のタイトルに相当するか不明の場合は、それを別の集合書誌単位のタイトルとみなし、フィールドを繰り返して記録する。

## **C2（親書誌データ ID）**

リンク先親書誌データ ID を記録する。

## **C3（その他の情報）**

親書誌の番号等と中位の書誌単位に関する情報を記録する。

## **C4（構造の種類）**

当該書誌単位と書誌構造を形成している書誌単位相互の関係を記録する。

### **2.3.1D〔フィールドの作成〕**

#### **D1**

PTBL フィールドの作成は、0.4.2(図書書誌データ(親書誌)新規作成指針)及び 2.0.1(固有のタイトル)、2.0.2(書誌構造)によって正当化された集合書誌単位に対応して行う。

#### **D2**

PTBL フィールドのデータ要素の情報源は次のとおりとする。

##### **D2.1**

親書誌タイトル、親書誌の責任表示については、次の優先順位で情報源を選定する。

ただし、シリーズ・タイトル・ページがある場合は、それを第一の情報源として選定する。

- a) 本タイトルと同一の情報源（→2.2.1E）
- b) 資料自体の他の情報源
- c) 資料外の情報源

本タイトルと同一の情報源、または、シリーズ・タイトル・ページ以外のものを情報源とした場合は、必要に応じてその旨を、注記として記録することが望ましい。

##### **D2.2**

シリーズ内番号およびサブシリーズ内番号は、資料自体のどの情報源から採用してもよい。

中位の書誌単位のタイトル及び責任表示については、親書誌タイトルに準じる。  
親書誌データ ID はシステムが自動的に付与する。

### 2.3.1E [データ記入及び記入例]

#### E1 (書誌構造リンクを形成しない場合)

##### E1.1 親書誌タイトル、親書誌の責任表示、親書誌タイトルのヨミ

目録対象資料の親書誌タイトル及び責任表示を記録する。

また、親書誌タイトルのヨミについては、和資料・洋資料とも、シリーズ名中に日本語等が現れた場合に、当該シリーズ名に対応するヨミを記録する。

TR: ルネサンス / 鈴木勤編||ルネサンス

PTBL: 世界歴史シリーズ||セカイ レキシ シリーズ <> 第 11 巻//a

##### E1.2 親書誌データ ID

記録しない。

##### E1.3 その他の情報-親書誌の番号等

NCR2018 #2.10.8.1.1 記録の範囲 (シリーズ内番号とするものの範囲) 及び#2.10.16.1.1 記録の範囲 (サブシリーズ内番号とするものの範囲)で定めるシリーズ内番号を記録する。

数字についてはアラビア数字に置き換えることを原則とするが、それぞれ異なる字種等の組み合わせによって構成されている場合はこの限りではない。

PTBL: ラテンアメリカの文学 / 綜合社編||ラテン アメリカ ノ ブンガク <> 1//b

PTBL: Lecture notes in statistics <> volume 7//a

##### E1.3.1

親書誌タイトルと関係しない数字や文字は、ここに記録しない。必要ならば OTHN フィールドや NOTE フィールドに記録する。

NOTE: 標題紙に TRI-93-12(高千穂商科大学総合研究所の研究番号)との表示あり

NOTE: ACM order no.: 548910

##### E1.3.2

書誌構造が 3 階層以上の場合で、親書誌タイトルに付与されている番号等が直下の中位の書誌単位に対応するものではなく、子書誌(又は第 2 の中位の書誌)に直接対応するとき

にも、これを親書誌の番号等として記録する。

TR:基本法則と応用||キホン ホウソク ト オウヨウ

PTBL:物理入門コース / 戸田盛和, 中嶋貞雄編||ブツリ ニュウモン コース <> 6 . 量子力学 / 中嶋貞雄著||リョウシ リキガク ; 2//ab

(目録対象資料は、「原子と量子」は親書誌「物理入門コース」の5巻であると同時に、中位の書誌単位「量子力学」の1巻である。また、「基本法則と応用」は、親書誌「物理入門コース」の6巻であると同時に、中位の書誌単位「量子力学」の2巻である)

TR:Explicit formulas for regularized products and series / Jay Jorgenson & Serge Lang, Dorian Goldfeld

PTBL:Lecture notes in mathematics <> 1593 . Mathematisches Institut der Universität und Max-Planck-Institute für Mathematik, Bonn ; volume 21//aa

(目録対象資料は、親書誌 Lecture notes in mathematics の1593巻であると同時に、中位の書誌単位 Mathematisches Institut der Universität und Max-Planck-Institut für Mathematik, Bonn の21巻でもある)

#### **E1.4 その他の情報-中位の書誌単位に関する情報**

書誌構造が3階層以上の場合には、親書誌の番号等に続けて、中位の書誌単位のタイトル、責任表示、タイトルのヨミ、部編名、番号等を上位から順に記録する。

##### **E1.4.1**

中位の書誌単位のタイトル、責任表示の部分の記述文法は、TR フィールドのデータ記入の方法に準ずる。(→ 2.2.1 TR)

中位の書誌単位の番号等の記述は、親書誌の番号等の記録方法に準ずる。

TR:古典派の音楽 / フリードリヒ・ブルーメ著||コテンハ ノ オンガク

PTBL:白水 U ブックス||ハクスイ U ブックス <> 1025 . 西洋音楽史||セイヨウ オンガクシ ; 4//ab

PTBL:Progress in clinical and biological research <> v. 310 . EORTC Genitourinary Group monograph series ; 6//aa

##### **E1.4.2**

中位の書誌単位のタイトル、責任表示の記録の中に、「△.△」「△;△」が出現する場

合は、タイトル、責任表示、ヨミを中括弧({})で囲む。

TR:過去の世界でのぼうけん||カコノセカイデノボウケン

PTBL:講談社青い鳥文庫||コウダンシャアオイトリブンコ<>.{魔法のベッド/メアリー=ノートン [著]; 八木田宜子訳||マハウノベッド}; 2//ab

PTBL:Conditiohumana : Ergebnisse aus den Wissenschaften vom Menschen <> . { Studienausgabe / Sigmund Freud ; herausgegeben von Alexander Mitscherlich, Angela Richards, James Strachey } ; Band 5//ab

## E1.5 構造の種類

### E1.5.1

当該書誌単位と書誌構造を形成している書誌単位相互の関係をコード化(シリーズ:a、セット:b)して記録することができる。(→付録 1.7 構造の種類コード表)

書誌構造が3階層以上の場合は、上位から順に記録する。

登録時に指定がない場合は、構造の種類コードはaが自動付与される。

### E1.5.2

同一の親書誌を持つ子書誌データについては、構造の種類が同じになるようにする。ただし、構造の種類は、各参加組織の便宜のために設けられたデータ要素であるので、不都合があれば変更できる。

## E2 (書誌構造リンクを形成する場合)

### E2.1 親書誌タイトル、親書誌の責任表示、親書誌タイトルのヨミ

リンク形成時に、自動的にリンク先親書誌データの TR フィールドの情報が記録される。

### E2.2 親書誌データ ID

リンク形成時に、自動的にリンク先親書誌のデータ ID が記録される。

### E2.3 その他の情報—親書誌の番号等

前記 E1.3 と同様の方法で記録する。

### E2.4 その他の情報—中位の書誌単位に関する情報

前記 E1.4 と同様の方法で記録する。

PTBL:人間と音楽の歴史||ニンゲントオンガクノレキシ <BN00080537> 3 . 中世とルネサンスの音楽||チュウセイトルネサンスノオンガク ; 第9巻//bb

## E2.5 構造の種類

前記 E1.5 と同様の方法で記録する。

### 2.3.1F [フィールドの繰り返し]

#### F1

複数の親書誌を持つ場合は、親書誌の数だけ PTBL フィールドを繰り返す。

#### F2

書誌構造リンクを形成しない場合において、別言語形など親書誌データの「その他のタイトル」に相当するシリーズタイトルを記録する必要があるときは、PTBL フィールドを繰り返して記録する。

TR:ヒンディー語動詞基礎語彙集 / 町田和彦著||ヒンディーゴドウシキソゴイシュウ

PTBL:アジア・アフリカ基礎語彙集シリーズ||アジア アフリカ キソゴイシュウ シリーズ <> 33//a

PTBL:Asian & African lexicon <> 33//a

(標題紙に「アジア・アフリカ基礎語彙集シリーズ」、副標題紙に「Asian & African lexicon」とある場合)

### 2.3.1G (選択事項)

構造の種類を記録するかどうかは、各参加組織が選択する。

### 2.3.1H 《注意事項》

#### H1

「固有のタイトル」に相当しない親書誌及び中位の書誌単位の部編名は、親書誌等の番号等と同等とみなしてスペース、セミコロン、スペース(△;△)で区切り、記録する。

TR:代数幾何 / 上野健爾著||ダイスウキカ

PTBL:岩波講座応用数学 / 甘利俊一 [ほか] 編集||イワナミコウザオウヨウスウガク <> 基礎 ; 9//b

TR:Theme, result, and contrast : a study in expository discourse in upper Tanudan Kalinga / Sherri Brainard

PTBL:Pacific linguistics <BA00708518> series B ; Monographs ; no. 106//a



## H2

中位の書誌単位レベルで版表示があるものについて、その版表示は NOTE フィールドに記録する。

(→ 2.2.7 NOTE)

## H3

例外として、和洋古典籍、マイクロ資料等、1 書誌データに複数の出版物理単位を記述することが許容されている資料がある。(→2.0.3 出版物理単位)

この場合、複数の番号等が連続するときは、最初と最後の番号等をハイフンで結んで記録する。

連続していないときは、これらをコンマ、スペース(,△)で区切り列記する。

TR:祠部職掌類聚 / 吉田徳夫, 小椋孝士編・解説||シブ ショク ショウ ルイジュ

ED:マイクロフィルム版

PTBL:近世法制史資料集成||キンセイ ホウセイシ シリョウ シュウセイ <BB10953093>  
2-5//a

TR:Topics in nuclear physics : a comprehensive review of recent developments : lecture notes for the International Winter School in Nuclear Physics held at Beijing (Peking), the People's Republic of China, December 22, 1980 -January 9, 1981 / edited by T.T.S. Kuo and S.S.M. Wong

PTBL:Lecture notes in physics <BA00010187> 144-145//a

また、出版事情(「刷」の相違など)によって親書誌の番号等が変更され、既に登録されている書誌に記録されている番号等と異なる場合は、これを列記し、併せて NOTE フィールドに記録する。

TR:帝国主義 : 資本主義の最高の段階としての / レーニン著 ; 宇高基輔訳||テイコク シュギ : シホン シュギ ノ サイコウ ノ ダンカイトシテノ

NOTE:シリーズ番号表示: 第 18 刷(1969 年)には「5644-5645」の表示あり

NOTE:シリーズ番号表示: 第 41 刷(1990 年)には「白-134-1」の表示あり

PTBL:岩波文庫||イワナミ ブンコ <BN00015783>5644-5645, 白-134-1//a

## H4

リンク先のデータ要素が修正され、PTBL フィールドのデータ要素と一致しなくなった場合は、PTBL フィールドのデータ要素が自動的に更新され、リンク先のデータ要素と一致した形に修正される。\*

データ要素が自動的に更新される以前の段階で、書誌データを修正した場合にも、PTBLフィールドのデータ要素の更新が行われる（強制リンク）。

\*2020年8月3日現在、修正後1分に自動更新される設定となっている。

〔関連項目〕

2.2.1 TR

3.2.1 TR

付録 1.7 構造の種類コード表

## 2.3.2 AL

### 2.3.2A〔形式〕

AL	入力レベル		属性	フィールド長	繰り返し数
	1)	2)			
(Group Field) 著者名リンク	必須 2*		可変長		24
主記入フラグ	(選択)	(選択)	(固定長)	(1 バイト)	(1)
著者の典拠形アクセス・ポイント	(自動付与)	(必須 1)	(可変長)	(254 バイト)	(1)
著者の典拠形アクセス・ポイントのヨミ	(自動付与)	(必須 2**)	(可変長)	(254 バイト)	(1)
著者の典拠形アクセス・ポイントのその他のヨミ	(自動付与)	(必須 2)	(可変長)	(254 バイト)	(2)
著者名典拠データ ID	(自動付与)	(不使用)	(固定長)	(10 バイト)	(1)
その他の情報	(必須 2***)	(必須 2***)	(可変長)	(254 バイト)	(1)

1) 著者名リンクを形成する場合 2) 著者名リンクを形成しない場合

\* TR フィールド、及び PTBL フィールドの中位の集合書誌単位に、責任表示として記録されている個人、団体、会議に対応するデータは原則として必須 2。他のフィールドに対応するデータは選択。

\*\* ヨミは、日本名の場合などに記録する。

\*\*\* 会議名の回次、年次、開催地は必須 2。資料（個別資料以外）と個人・家族・団体との関連の記録は選択だが、可能な範囲で記録することが望ましい。

### 2.3.2B〔記述文法〕

記述文法については、「付録 6.1 図書書誌データの記述文法」を参照のこと。

### 2.3.2C〔フィールド内容とデータ要素〕

AL フィールドには、目録対象資料に関連する著者の典拠形アクセス・ポイントに関する情報、すなわち、主記入フラグ、著者の典拠形アクセス・ポイント、著者の典拠形アクセス・ポイントのヨミ、著者の典拠形アクセス・ポイントのその他のヨミ、著者名典拠データ ID、その他の情報をデータ要素として記録する。

ただし、著者の典拠形アクセス・ポイントのその他のヨミについては、本項では取り扱わない。関連する各コーディングマニュアル等を参照のこと。

### 2.3.2D 【フィールドの作成】

#### D1

TR フィールド、及び PTBL フィールドの中位の集合書誌単位の責任表示として記録されている個人、団体、会議等については、原則として、当該名称に対応する各 AL フィールドを作成する。

TR:エルゴード理論とフォン・ノイマン環 / 伊藤雄二, 浜地敏弘 [著] ||エルゴードリロン トフォン・ノイマンカン

AL:伊藤, 雄二, 1935-||イトウ, ユウジ <DA00418853> 著者

AL:浜地, 敏弘||ハマチ, トシヒロ <DA0639396X> 著者

TR:過去の世界でのぼうけん||カコノセカイデノボウケン

PTBL:講談社青い鳥文庫||コウダンシャアオイトリブンコ < > 41-2 . {魔法のベッド / メアリー=ノートン [著]; 八木田宜子訳; 三木由記子絵||マハウノベッド}; 2//ab

AL:Norton, Mary <DA03601845> 著者

AL:八木田, 宜子, 1937-||ヤギダ, ヨシコ <DA03442912> 訳者

AL:三木, 由記子, 1952-||ミキ, ユキコ <DA02665310> 挿絵者

TR:Psychology and religion : West and East / C.G. Jung ; translated by R.F.C. Hull

ED:2nd edition

PTBL:Bollingen series < > 20 . The collected works of C.G. Jung / editors, Herbert Read [and three others] ; volume 11//ab

AL:\*Jung, C. G. (Carl Gustav), 1875-1961 <DA00405159> author

AL:Read, Herbert Edward, Sir, 1893-1968 <DA01061328> editor

AL:Hull, R. F. C. (Richard Francis Carrington), 1913-1974 <DA01174288> translator

#### D2

ED フィールド、PUB フィールド、CW フィールド、NOTE フィールドに記録されている個人、団体、会議の名称等については、当該名称に対応する各 AL フィールドを作成することができる。

TR:辞林 21 / 三省堂編修所編||ジリン 21

NOTE:監修: 松村明, 佐和隆光, 養老孟司

AL:三省堂編修所||サンセイドウヘンシュウジョ <DA0088926X> 編者

AL:松村, 明, 1916-||マツムラ, アキラ <DA00051045> 監修者  
AL:佐和, 隆光, 1942-||サワ, タカミツ <DA00345829> 監修者  
AL:養老, 孟司, 1937-||ヨウロウ, タケシ <DA00634291> 監修者

TR:International human rights, contemporary issues / co-edited by Jack L. Nelson and Vera M. Green

PUB:Stanfordville, N.Y. : Human Rights Pub. Group , 1980

NOTE:"A publication sponsored by the International Center, Rutgers University, New Brunswick, N.J."

AL:Nelson, Jack L. <DA01039227> editor

AL:Green, Vera M. <DA01297765> editor

AL:Rutgers University. International Center <DA01297776> sponsoring body

### D3

PTBL フィールドの親書誌のタイトル、責任表示として記録されている個人、団体、会議等については、当該名称に対応する各 AL フィールドを作成することができる。

TR:力学 / 坪井忠二訳||リキガク

PTBL:ファインマン物理学 / ファインマン [ほか] 著||ファインマン ブツリガク < > 1//b

AL:Feynman, Richard Phillips, 1918-1988 <DA00042463> 著者

AL:坪井, 忠二, 1902-1982||ツボイ, チュウジ <DA00331937> 訳者

TR:The Club of Queer Trades ; The Napoleon of Notting Hill ; The ball and the cross ; The man who was Thursday / compiled and introduced by Denis J. Conlon

PUB:San Francisco : Ignatius Press , [1991]

PTBL:The collected works of G.K. Chesterton < > 6//b

AL:\*Chesterton, G. K. (Gilbert Keith), 1874-1936 <DA00727745> author

AL:Conlon, D. J. <DA01496353> compiler

### 2.3.2E [データ記入及び記入例]

#### E1 (著者名リンクを形成する場合)

##### E1.1 主記入フラグ

当該フィールドに記録された統一タイトル標目形が基本記入の標目である場合、アスタリスク(\*)を記録することができる。(→ 付録 1.7 主記入フラグコード表)

TR:リーマン幾何学 : ビギナーズ・ガイド / フランク・モーガン著 ; 時田節訳||リーマン  
キカガク : ビギナーズ・ガイド

AL:\*Morgan, Frank <DA02263113> 著者

AL:時田, 節||トキタ, タカシ <DA05845352> 訳者

## E1.2 著者の典拠形アクセス・ポイント、及び著者の典拠形アクセス・ポイントのヨミ

リンク形成時に、自動的にリンク先著者名典拠データの HDNG フィールドの情報が記録される。

## E1.3 著者名典拠データ ID

リンク形成時に、自動的にリンク先著者名典拠データ ID が記録される。

## E1.4 その他の情報

### E1.4.1 資料（著作・表現形）と個人・家族・団体との関連

著作・表現形と個人・家族・団体との関連を記録する。

記録に際しては、関連の種類を示す関連指示子を使用する（NCR2018 # 44.1、付録 C.2）。

著作・表現形と個人・家族・団体の関連の要素には、次の a) ～c) があり、各要素の下に列挙したものは、これらの要素に対応するおもな関連指示子のリストである。

適切な関連指示子が下記リスト中がない場合は、創作者、寄与者のどちらかを記録することができる。ただし、原作者の場合は空欄にする。

#### a) 創作者（著作と関連する個人・家族・団体）

著者/author

編纂者/compiler

作曲者/composer

制定法域団体/enacting jurisdiction

#### b) 著作と関連を有する非創作者（著作と関連する個人・家族・団体）

監修者/supervisor

責任刊行者/issuing body

編集責任者/editorial director

主催者/organizer

開催機関/host institution

#### c) 寄与者（表現形と関連する個人・家族・団体）

内容付加者/writer of supplementary textual content

編者/editor

訳者/translator

挿絵者/illustrator

編曲者/arranger of music

TR:位相幾何学 / 河田敬義編||イソウ キカガク

AL:河田, 敬義, 1916-||カワダ, ユキヨシ <DA00883161> 編者

2024 年 4 月までに作成されたデータには、当該著者の役割を表す「著」「編」「訳」「comp.」「ed.」「ill.」等の語句が記録されているが、遡って修正は行わない。

TR:Mother Goose nursery rhymes / illustrated by Arthur Rackham

AL:Rackham, Arthur, 1867-1939 <DA01926984> ill

#### E1.4.2 会議の回次、年次、開催地に関する情報

当該著者の典拠形アクセス・ポイントが一連の回次を有する会議名である場合は、次の形式で会議の回次、年次、開催地をその他の情報として記録する。

TR:セボフルレン : 第 34 回日本麻酔学会総会シンポジウム(1987 年 4 月) / 稲田豊編集||  
セボフルレン : ダイ 34 カイ ニホン マスイ ガツカイ ソウカイ シンポジウム 1987 ネン 4  
ガツ

AL:日本麻酔学会総会||ニホン マスイ ガツカイ ソウカイ <DA02416225> (第 34 回 :  
1987 : 東京)

TR:The 7th International Conference on Distributed Computing Systems,  
Berlin, West Germany, September 21-25, 1987 / sponsored by the Computer  
Society of the IEEE

AL:\*International Conference on Distributed Computing Systems <DA01220192>  
(7th : 1987 : Berlin, West Germany)

#### E2 (著者名リンクを形成しない場合)

##### E2.1 主記入フラグ

前記 E1.1 と同様の方法で記録することができる。

##### E2.2 著者の典拠形アクセス・ポイント、及び著者の典拠形アクセス・ポイントのヨミ

著者の典拠形アクセス・ポイントについては、フィールド作成の根拠となった著者の優先名称に基づいて記録する。(→ 8.1.2.1、8.3.2.1 HDNG)

また、著者の典拠形アクセス・ポイントのヨミについては、当該著者の典拠形アクセ

ス・ポイント（識別要素を除く）に対応するヨミを記録する。

### **E2.3 著者名典拠データ ID**

記録しない。

### **E2.4 その他の情報**

前記 E1.4 と同様の方法で記録する。

#### **2.3.2F〔フィールドの繰り返し〕**

記述ブロック、及び PTBL フィールドに記録されている個人、団体、会議の名称が複数あり、そのそれぞれに対応する著者の典拠形アクセス・ポイントを記録する場合は、その名称ごとにフィールドを繰り返す。

#### **2.3.2G (選択事項)**

##### **G1**

ED フィールド、PUB フィールド、CW フィールド、NOTE フィールドに記録されている個人、団体、会議に対応する AL フィールドを作成するかどうかは、各参加組織が選択する。

##### **G2**

主記入フラグを記録するかどうかは、各参加組織が選択する。

##### **G3**

著者名リンクは可能な限り形成する。しかし、既存の著者名典拠データとの同定が困難な場合はこれを形成しなくてもよい。

#### **2.3.2H 《注意事項》**

##### **H1**

記述ブロック、または PTBL フィールドに記録されていない個人、団体、会議の名称に対し、AL フィールドを作成してはならない。ただし、責任主体が明らかな政府刊行物の場合は国名+機関の AL フィールドを作成することができる。

##### **H2**

伝記、記念論文集の対象者は、その人物が当該資料中で著作を著していれば AL フィールドに記録するが、そうでなければ AL フィールドではなく SH フィールドに個人名件名として記録する。



### H3

例外として、和古書等、1 書誌データに複数の出版物理単位を記述することが許容されている資料がある。（→2.0.3 出版物理単位）

これらの書誌データでは、新たな巻冊次等の追加と共に、ALフィールドを追加することがありうる。

### H4

PREBOOK データセットでは、外部機関作成書誌データおよび NACSIS-CAT の著者名典拠データに含まれる典拠情報を活用した自動リンク形成が行われている。

PREBOOK データセットにおいて、明らかに異なる著者名典拠データとリンクしている書誌データを発見した場合は、国立情報学研究所に報告する。（→第 21 章）

### H5

リンク先のデータ要素が修正され、ALフィールドのデータ要素と一致しなくなった場合は、ALフィールドのデータ要素が自動的に更新され、リンク先のデータ要素と一致した形に修正される。\*

データ要素が自動的に更新される以前の段階で、書誌データを修正した場合にも、ALフィールドのデータ要素の更新が行われる（強制リンク）。

\*2020 年 8 月 3 日現在、修正後 1 分に自動更新される設定となっている。

### 2.3.3 UTL

#### 2.3.3A 〔形式〕

UTL	入力レベル		属性	フィールド長	繰り返し数
	1)	2)			
(Group Field) 著作(統一書名)リンク	必須2		可変長	1024 バイト	255
主記入フラグ	(選択)	(選択)	(固定長)	(1 バイト)	(1)
著作名典拠形アクセス・ポイント	(自動付与)	(必須1)	(可変長)	(254 バイト)	(1)
著作名典拠形アクセス・ポイントのヨミ	(自動付与)	(必須2*)	(可変長)	(254 バイト)	(1)
著作名典拠形アクセス・ポイントのその他のヨミ	(自動付与)	(必須2)	(可変長)	(254 バイト)	(2)
著作名典拠形アクセス・ポイントデータ ID	(自動付与)	(不使用)	(固定長)	(10 バイト)	(1)
その他の情報	(選択)	(選択)	(可変長)	(254 バイト)	(1)

1) 著作名リンクを形成する場合 2) 著作名リンクを形成しない場合

\* ヨミは、典拠形アクセス・ポイントに日本語がある場合などに記録する

#### 2.3.3B 〔記述文法〕

記述文法については、「付録 6.1 図書書誌データの記述文法」を参照のこと。

#### 2.3.3C 〔フィールド内容とデータ要素〕

UTL フィールドには、目録対象資料に関わる著作の典拠形アクセス・ポイントに関する情報、すなわち、主記入フラグ、著作に対する典拠形アクセス・ポイント、著作に対する典拠形アクセス・ポイントのヨミ、著作に対する典拠形アクセス・ポイントのその他のヨミ、著作典拠データ ID、その他の情報をデータ要素として記録する。

ただし、著作に対する典拠形アクセス・ポイントのその他のヨミについては、本項では取り扱わない。関連する各コーディングマニュアル等を参照のこと。

#### 2.3.3D 〔フィールドの作成〕

##### D1

記述ブロック及び PTBL フィールドに記録されている無著者名古典、聖典(及びその部

編)、日本語・中国語等の古典作品(著者を有するものを含む)については、当該著作に対応する各 UTL フィールドを原則として作成する。

## D2

記述ブロックに記録されている音楽作品(及び作品の部分)については、当該著作に対応する各 UTL フィールドを原則として作成する。ただし、多くの内容作品をもつ合集については、集合タイトルのもとに UTL フィールドを作成することができる。

## D3

その他識別する必要があると判断した著作以外のものはこのフィールドには記録しない。(→「目録情報の基準 第6版」9.2.1、9.6.2)。

(誤)

TR:ジャッカルの日 / フレデリック・フォーサイス著; 篠原慎訳||ジャッカルの日

UTL:The day of the Jackal

### 2.3.3E [データ記入及び記入例]

#### E1 (著者名リンクを形成する場合)

##### E1.1 主記入フラグ

当該フィールドに記録された統一タイトル標目形が基本記入の標目である場合、アスタリスク(\*)を記録することができる。(→ 付録 1.7 主記入フラグコード表)

##### E1.2 著作の典拠形アクセス・ポイント、著作の典拠形アクセス・ポイントのヨミ

リンク形成時に、自動的にリンク先著作典拠データの HDNG フィールドの情報が記録される。

##### E1.3 著作典拠データ ID

リンク形成時に、自動的にリンク先典拠データ ID が記録される。

UTL:竹取物語(KOTEN:5389)||タケトリ モノガタリ <EA00008747>

UTL:Gawain and the Grene Knight <EA0002039X>

##### E1.4 その他の情報

その他の情報には当該著作の言語、版、刊行年等を記録することができるが、記録するかどうかは各参加組織が選択する。

なお、参照データセットおよび PREBOOK データセットには、言語の情報が含まれる場合もあるが、これらのデータを利用したデータ登録の際に、UTINFO に格納されている情

報を削除する必要はない。

## **E2 (著作リンクを形成しない場合)**

### **E2.1 主記入フラグ**

前記 E1.1 と同じ方法で記録することができる。

### **E2.2 著作の典拠形アクセス・ポイント、著作の典拠形アクセス・ポイントのヨミ**

著作の典拠形アクセス・ポイントについては、フィールドの作成の根拠となった名称のアクセス・ポイントに基づいて記録する。(→ 14.2.1 HDNG)

また、著作の典拠形アクセス・ポイントのヨミについては、当該著作の典拠形アクセス・ポイントの識別要素を除いた部分に対応するヨミを記録する。

### **E2.3 著作典拠データ ID**

記録しない。

### **E2.4 その他の情報**

前記 E1.4 と同じ方法で記録する。

### **2.3.3F [フィールドの繰り返し]**

記述ブロック及び PTBL フィールドに記録されている無著者名古典等が複数ある場合には、その著作ごとにフィールドを繰り返して記録する。

### **2.3.3G (選択事項)**

#### **G1**

主記入フラグを記録するかどうかは、各参加組織が選択する。

#### **G2**

著作名リンクは可能な限り形成する。しかし、既存の典拠形アクセス・ポイントとの同定が困難な場合は、これを形成しなくてもよい。

#### **G3**

「その他の情報」に、当該著作の言語、版、刊行年等を記録するかどうかは、各参加組織が選択する。

### **2.3.3H 《注意事項》**

リンク先のデータ要素が修正され、UTL フィールドのデータ要素と一致しなくなった場合は、UTL フィールドのデータ要素が自動的に更新され、リンク先のデータ要素と一致

した形に修正される。

\*データ要素が自動的に更新される以前の段階で、書誌データを修正した場合にも、UTLフィールドのデータ要素の更新が行われる（強制リンク）。